大阪ミナミ・道頓堀の新名所「浮世小路」

大正ロマン　道頓堀筋と法善寺横丁を再現

道頓堀筋に昔なつかし五座もなくなり芝居茶屋や映画館もなくなりました。大正ロマンの浮世小路昔の道頓堀筋と法善寺横丁を再現しました。
今井楽器やナンバー番、昔の道頓堀筋、カフェや法善寺さん、今の吉本。花月等々ーミナミの今と昔がみられるよ

昔、道頓堀にはぎょうさんの芝居小屋が並んでて賑おうてた。法善寺横丁は大正の中頃吉本はんが寄席小屋を始めはってから飲食街に発展したそうや、そんな歴史ある通りを結ぶ路地－新名所『浮世小路』ドキドキ小路やねん！店先風景や、明治から現在のミナミがてんこもりのろうじやねん。
へてから今と昔のミナミを描いた立版古地図、立体イラストマップも並んでるねん、キョロキョロしながら通ってや！みんなそろうて、ろうじの迷宮体験やー通り抜けは「タダ」タダでっせ～！！
そして、そして道頓堀川は「一寸法師さん」の発祥の地「一寸法師大明神」もあるねん。
楽しい楽しい「おみくじ」もあるよ～！

一寸法師さん発祥の地？『道頓堀川』

一寸法師様は、道頓堀川から物語りは始まりました。
わずか一寸（3cm）の一寸法師様は、「お椀の船」に「箸の櫂」をひたすら漕ぎ、
京都は伏見まで川をのぼりました。悪い鬼と戦い打ち出の小槌をうばいました。
願いを念じて小槌をふると、美青年に生まれ変わりました。
真面目に働き頑張れば、望みはかなうことを身をもって説いてこられたのです。

浮世小路　PHOTOギャラリー

おみくじ

入口表示看板

入口提灯

テナーサックス

店内のイラスト

道頓堀川南側の街（上）、北側の街（下）

昔の吉本

花月亭

大阪の音楽喫茶のはじまり、当時4階のステージで、
活躍した人で今でも活躍している歌手が多い

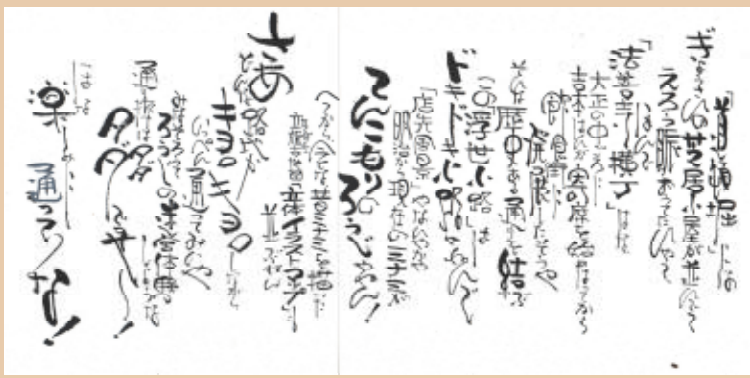
昔の戎橋南東角

大正時代、昭和初期の頃は小説家、画家などが通ったカフェー

道頓堀の歴史と文化

昔の吉本　花月亭

昔の道頓堀筋の
タコ吊（ハタ）


昭和初期の法善寺さん

浮世小路にはおみくじを足したり、掃除したりで
いつも出没する「オッサン」です。
こんな顔を見たら「管理人の吉里です」なんなりとお声を…
路地の内容、ミナミの歴史をしゃべらしてもらいます～　ほな！